

# 1 がっひかりごう

令和 6 年 1 月 1 日 輝 保 育 園

あけましておめでとうございます。年末年始はお子様とどのようにすごされたでしょうか。子どもたちからお話を聞くのが楽しみです。行事も活動も従来の通り取り組めるようになりました。2 月は発表会、節分などの行事があり、子どもたちはやる気に満ちています。今年の発表会は 0、1、2 才児さんも参加予定です。どんな成長をみせてくれるか楽しみです。新しい 1 年が子どもたちと保護者の皆様にとって幸多き年となりますよう、お祈り申し上げます。

## ((( 初 夢 )))

初夢と聞くと一番に頭に思い浮かべるのは「一富士 (いちふじ)、二鷹 (にたか)、三茄子 (さんなすび)」だという方は多いでしょう。

江戸時代に一般化された縁起の良い初夢ベスト 3 です。

実はこの続きが存在するそうです。

ある地域や諸文献から、「四扇 (しおうぎ)、五煙草 (ごたばこ)、六座頭 (ろくざとう)」と続く記述されているものがあるようです。



## === ナース・レポート ===

【 インフルエンザは 3 週連続、  
咽頭結膜熱は 14 週連続で警報 】

福岡県内ではインフルエンザの感染者が前の週から増加し警報レベルの状態が続いています。

福岡県のよりますと、12 月 4 日から 10 日までの 1 週間の定点把握で、インフルエンザの感染者数は 1 医療機関あたり 45.66 人で、前の週から増え、3 週連続で警報が発表されています。

12/14 FBS 福岡放送より抜粋

当園でも 12/11 ~ 16 の週でインフルエンザの報告が急増しました。

突然の高熱が出現し、倦怠感、食欲不振、関節痛、筋肉痛等の全身症状や、咽頭痛、鼻汁、咳などの気道症状を伴います。

小児の場合は一旦解熱した後、24 時間以上経ってから再び発熱することがあります (二峰性発熱といえます)。

また、日本の小児の脳炎の最大の原因で、毎年 100 ~ 150 人が脳炎になります。

脳炎は発熱して 2 日以内に起こりやすく、治療しても死亡や後遺症を残す場合や罹患後に気管支炎や肺炎になる症例もあります。

治療薬があり、治るとはいえやはり罹らないに越したことはありません。

ワクチン接種で重症化を防げるものはしっかり防ぎ、個々の感染対策を引き続き徹底していきましょう。

## 《 《 《 お 願 い 》 》 》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

～ 親離れ・子離れ (依存と自立) ～

- ① 乳幼児期：親が十分に、子どもの甘えを受け入れることが大切です。

子どもが親離れし、自立した大人へと導くためには、乳幼児期に親がしっかりと、甘えさせてあげることが重要になってきます。

自分の希望がすべて受け入れられる、望んだことが満たされることを十分経験させることで、子どもたちは「自分は愛されている、価値ある存在なのだ」と実感します。

この親子の「基本的信頼感」がなければ、自立への第一歩が踏み出せません。

ここで大事にしたいことは、「甘やかす」、「甘えさせる」ことの違いを親がしっかり理解することです。

「甘えさせる」とは、子どもにとって必要な要求に応えることであり、必要か不必要かは、親が判断することが重要です。

- 不必要なことや物を与えることは、「甘やかす」ことです。

- 必要なことや物を与えないことは、「放任」、「ネグレクト」です。



「教育力向上福岡県民運動 ホームページ」より抜粋

たんぽぽぐみ

0 才児



新たな 1 年のスタートです。今年もよろしくお願ひ致します。0 才児のお部屋では遊びの時間になると自分のリュックを背負いお部屋の中を歩き回り探索活動が行われています。ほぼ歩行が確立された 0 才児のお友だち。バランスを必死に取りながら歩いています。転んでも泣くことなく立ち上がり、それでも歩きたいという強い気持ちで歩き、今ではリュックを背負っていても軽快に歩き座ったり立ったりと自由自在に遊べるようになりました。リュックを背負うために保育者に背中を向け手を差し出したり、自分のリュックを認識しお友だちが触っていると声を上げたり、取りに行ったりと「自分のもの」という物の認識も明確になりました。

たんぽぽぐみ

1 才児



低月齢の子も、身の回りのことを自分でしてみようという気持ちが少しずつ育ってきました。ズボンに自分で足を通そうとすることが増え、上手く出来ると嬉しそうな顔を見せています。出来たときに共に喜びながら、次への意欲に繋がっています。家庭でも自分でしようとしているときは見守ってあげてください。クリスマス制作をしました。シール貼り、お絵描き、スタンプング、シール貼り等、数人ずつでゆったりと保育者とかかわりながら楽しんでいます。サンタとトナカイの顔は、自分たちでシールを貼りました。色々な表情の味のあるサンタとトナカイになりました。年末年始のお休み中、体調を崩したり、疲れが残ったりしないようにしながら楽しい時間をお過ごしください。休み明けに、元気な姿を見せてくれることを楽しみにしています。

すみれぐみ

2 才児



寒暖差の大きな冬になりました。そんな中でも、子ども達は、寒い日は上着を着るようになり、園でも上着を着る練習をしています。ずいぶんやり方を覚え、一人で出来るようになった子もいます。困っている友だちがいると、「こうだよ」と教えあう姿も見られます。また、活動の中に、指先を使った遊びを取り入れています。その一つが製作です。糊付け、シール貼り、折り紙の一回折りなどを通し、指先の発達を促します。それが、ボタンを留める、ファスナーをするなどの、身辺自立の確立につながります。遊びの中に取り入れ、行うことで、子ども達も楽しみながら取り組んでいます。「自分で出来た！」という喜びを、沢山経験することで、身の回りの様々なことへの意欲につながっていきます。ご家庭でもご協力よろしくお願ひします。

ちゅうりっぷぐみ

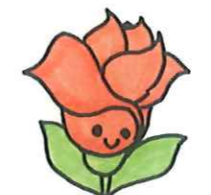
3 才児



午睡後の出来事です。A 君が「先生！ B ちゃんが泣いてる！」と教えてくれました。声のする方を見ると、B ちゃんがしくしくと涙を流しています。続けて A 君が「眠いと？ ママがいいと？」と声をかけています。実は A 君自身も寝起きの良くない日があり、自分の体験と B ちゃんの姿を重ねていたようです。また、別の日。C ちゃんが「今日は D 君お休み？ お熱？ かわいそうね」と心配してくれていました。お家にいる D 君の姿を想像し、自身の体験と重ねたのでしょうか。目の前の友達の気持ちに寄り添う A 君の優しさや、その場にはいない友達のことに思いを馳せる C ちゃんの温かい心。自分の体験を活かし、思いやりの心をもった 2 人の行動は周りの雰囲気も柔らかくしてくれました。新年も優しさいっぱい 1 年でありますような成長を願っています。

ばらぐみ

4 才児



最近、ばら組の一部の子ども達は、塗り絵に夢中になっています。鉛筆の持ち方を楽しみながら準備しています。遊ぶ時間になると必ず「塗り絵していい？」と声上がり、友達と色鉛筆を譲り合いながら取り組んでいます。子ども達の作品を見せてもらうと、濃くしっかりと色を塗っている子や、線からはみ出ないように丁寧に塗っている子、色を多く使って混ぜり具合を楽しんでいる子など、楽しみ方も様々です。今後はお手紙ごっこ等も取り入れながら、文字への関心も高めていこうと考えています。1 月は、発表会の練習に取り組んでいきます。劇ごっこをしたり、楽器に触れてみたりといったことを活動に少しずつ取り入れています。子ども達の反応は様々ですが、充実感を持って、また友達と声をかけ合う機会を大切にしながら取り組めるよう、進めていきます。

ひまわりぐみ

5 才児



12 月はインフルエンザが流行し、「大丈夫かな？」と休みの子を心配したり、「今日は何人かな？」と出席の人数を数えたりしていました。そして、12 月後半は元気いっぱい、生活発表会への取り組みに張り切って参加しました。まず、劇は保育者が効果音や歌、音楽を入れながら物語の読み聞かせをすると「怖い」、「いやだ」と言いながら物語に入り込んで聞いていました。給食中にセリフを言って友だちと笑い合ったり、戸外遊びでも自分たちで役を決めて劇ごっこをしたりと楽しんでいます。「保育園最後の生活発表会だから」、「お家の人が見に来てくれるから」と、更に意欲が高まっています。これから自分たちで想像を膨らませながらセリフを言ったり動きを考えたり、小道具を作ったりして子ども達が主体的に活動する楽しさや充実感を味わえるよう取り組んでいきます。

## = 1 月の行事予定 =

- 4 日 (木) 保育始め
- 5 日 (金) 避難訓練
- 16 日 (火) 避難訓練
- 28 日 (木) 発表会リハーサル
- 24 日 (金) 誕生会・身体測定

